

2017 年 1 月 10 日

ANA エアポートサービス株式会社と当社の共同事業が経済産業省「ロボット導入実証事業」に採択

株式会社チェンジ

株式会社チェンジは、ANA エアポートサービス株式会社と羽田空港における物流分野（手荷物仕分け等）の自動化を狙いとしたロボット導入実証事業を開始します。本事業は経済産業省が平成 28 年度に募集した「ロボット導入実証事業」に採択され、今後は経済産業省の支援を受けながら推進します。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催までに、羽田空港の機能強化を通じて、国際線の年間発着枠を 3.9 万回拡大するという政府の方針は既報の通りです。外国人観光客の誘致が日本経済の成長エンジンになれるかどうかは、外国人の受け入れの玄関口となる羽田空港をいかにスマートな空港にできるかにかかっていると言っても過言ではありません。特に、労働人口の減少が予測される中、ロボティクスをはじめとした最新のテクノロジーを活用した省力化・省人化の推進は必須となります。

そのような中、当社では、ANA エアポートサービス株式会社と共に、上記の手荷物仕分けにおけるロボット適用のみならず、自動追従台車を用いたゲート手荷物搬送の自動化、単純運行バスの自動運転化、コミュニケーションロボットを用いた案内業務の自動化などの実証研究を進めて参ります。

チェンジ社長の福留大士は、「羽田空港を世界で最もスマートな空港にして、インフラ輸出のショーケースにすることは、我々と ANA エアポートサービス様が共に抱くビジョンです。ロボティクスをはじめとした先進的なテクノロジーがこれまでの空港の業務を変革し、2020 年の 3.9 万回増便にきちんと備えたいと思います。」と述べております。

■株式会社チェンジ：

<http://www.change-jp.com/>

本社：東京都港区 代表取締役：福留大士

本件の問い合わせ先：

株式会社チェンジ

東京都港区虎ノ門 3-17-1

Control & Management 担当

メール：ir_info@change-jp.com

TEL:03-6435-7340